

創立149周年

学校だより



は
南 風 の 子

中種子町立

南界小学校

令和4年8月19日(金)

もうすぐ2学期！ 生活のリズムは大丈夫！！

校長 安満 浩之

8月1日の出校日に子どもたちに尋ねた時には「休み前に立てた計画に沿ってきちんと生活できているよ。」と答えていました。その後はどうでしょうか。

校区内では今のところ大きな事故等は聞いておりませんが、全国では子どもたちの水の事故や交通事故が報道されています。事故防止のために、今年も水難事故防止の巡回指導をはじめ、家庭や地域のご協力をいただいています。感謝申し上げます。

さて、あと10日ほどで2学期が始まります。学校生活に向けた生活のリズムに戻していきましょう。「早寝・早起き・朝ごはん」はできているでしょうか。夏休みの課題がまだの人は早めに終わらせ、2学期に備えてほしいと思います。

【地域の皆様へ：学校が開いている時間のお知らせ】

「教員の働き方改革」が言われています。それに対応するため、本校は学校を開ける時間を午前7:30～午後18:00と設定します。

電話連絡等もこの時間内をお願いします。ご理解、ご協力をお願いします。

【「平和」を考える8月】

8月6日、9日の「原爆の日」や15日の「終戦記念日」の式典のメッセージは、私たちに平和の尊さを深く考えさせる特別な日になっています。古来より営まれてきた「お盆」の行事とも重なって、かけがえのない「命」を思う機会でもあります。

8月1日(月)の全校朝会で、戦時中と現在の、学校教育の違いについての話をしました。外国語が今はありますが戦時中はありませんでした。また音楽では今は「ドレミファソラシド」ですが、この言い方は外国の言い方なので、戦時中は「イロハニホヘト」に統一されていたようです。今の「道徳科」は戦時中は「修身」。今の体育は戦時中は「武道・剣道・柔道・竹やり」などだったそうです。また、校歌についても話しました。戦時中は何校かで一緒に「軍歌」を校歌として歌っていたそうです。



南界小学校の校歌は昭和32年に制定されています。おそらく南界校区から小学校にグランドピアノを寄贈していただいたのが同年度なので、その記念に校歌を制定したのだと考えられます。各学校の個性や自然の豊かさなどを生かした校歌をつくってもよい時代となったということで、各学校に校歌があるということは平和の証なのです。

8月も後半、夏休みの宿題も追い込みの時期ですが、「戦争と平和」についても話題にしていだければと思います。